



第2章 左甚五郎遺産



Contents 1 根来寺 (ねらいじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



平安時代後期の高野山の僧で空海以来の学僧といわれた覚鑿が大治5年(1130年)に高野山内に一堂を建て、伝法院と称したことに始まる。鳥羽上皇は覚鑿に帰依し、荘園を寄進するなど手厚く保護した。正応元年(1288年)、大伝法院の学頭であった頼瑜は大伝法院の寺籍を根来に移った。

Directions
場所と行き方

場所/和歌山県岩出市根来 2286

交通/京奈自動車道「岩出根来 IC」から車で3分

Contents 2 北野天満宮 (きたのてんまんぐう)



Digital archive
詳しい情報はこちら



天曆元年(947)に創建された、全国に約1万2000社ある天神社・天満宮の総本社。菅原道真公を御祭神とし、現在は学問の神様としての信仰が厚いため、多くの受験生らが参拝に訪れる。

Directions
場所と行き方

場所/京都府京都市上京区馬喰町

交通/名神高速道路「京都東 IC」から車

Contents 3 豊国神社 (とよくにじんじゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



創建当初は壮麗な神社であったといわれるが、豊臣家滅亡後は徳川家康によって神号がはく奪され、社領も没収され荒れるがままに放置されていた。明治維新後天皇の勅命により現在の地へ再興された。

Directions
場所と行き方

場所／京都府京都市東山区茶屋町 530

交通／名神高速道路「京都東 IC」から車で

Contents 4 手力雄神社 (てじからおじんじゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



戦国時代、永禄 10 年（1567 年）織田信長公が岐阜城攻略のおり当社に戦勝祈願をし、祈願成就の後、各務野原近里（自衛隊岐阜基地、市役所周辺より尾崎団地までの現在的那加地区）1300 町歩を社領に付した。

Directions
場所と行き方

場所／岐阜県各務原市那加手力町 4

交通／国道 156 号線「各務原」から車で 5

Contents 5 瑞巖寺 (ずいがんじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



松島青龍山瑞巖円福禅寺天長5年(828)、慈覚大師円仁によって開創された奥州随一の古刹で、延福寺と呼ばれていた。延福の寺号は天台宗の総本山、延暦寺に由来。正元元年頃(1259)臨済宗に変わり寺名も円福寺へ改名。

Directions
場所と行き方

場所／宮城県宮城郡松島町松島町内91
交通／三陸自動車道「松島海岸IC」から車

Contents 6 浮島観音堂 (うきしまかんのどう)



Digital archive
詳しい情報はこちら



浮島観音堂は平安初期の延暦14年(西暦795年)に観音不動毘沙門大師が創設し、その後、文明8年(1469年)に小海住真海師が本尊を再興。さらに天文3年(1534年)に御堂再造(改築)された。

Directions
場所と行き方

場所／群馬県沼田市利根町追貝8
交通／関越自動車道「沼田IC」から車で24

Contents 7 願成院本堂（愛染堂）（がんじょういんほんどう）



Digital archive
詳しい情報はこちら



願成院本堂は、八幡山の中腹に建ち、愛染堂として親しまれている。この建物は、一重、宝形造、本瓦葺の三間堂で周囲に高欄をめぐらせており、組物を禅宗様三手先、軒を扇垂木にするなど本格的な手法を取っている。

Directions
場所と行き方

場所／大分県竹田市大字竹田
交通／東九州自動車道「大分米良IC」から車

Contents 8 飛騨一宮水無神社（ひだいちのみやみなしじんじゃ）



Digital archive
詳しい情報はこちら



飛騨一円を崇敬者とし、除夜祭・歳旦祭は飛騨一円を始め県内外からの参拝者が多い。創立年代は不詳、祭神は水無(みなし)の大神など、位山を「神体山」としている。

Directions
場所と行き方

場所／高山市一之宮町 5323
交通／東海北陸自動車道「飛騨清見IC」か

Contents 9 鳥追観音（如法寺） （とりおいかんおん）



Digital archive
詳しい情報はこちら



如法寺は、福島県耶麻郡西会津町野沢字如法寺にある真言宗室生寺派の寺院。山号は金剛山。本尊は聖観世音菩薩。この寺には境内に観音堂があり、「鳥追観音」の名で知られる。

Directions
場所と行き方

場所／福島県西会津町野沢如法寺乙 3533

交通／磐越自動車道「西会津 IC」から車で

Contents 10 北口本宮富士浅間神社 （きたくちほんみやふじせんけんじんじや）



Digital archive
詳しい情報はこちら



景行天皇40年（西暦110年）、日本武尊ご東征の折、足柄の坂本（相模国）より酒折宮（甲斐国）へ向かう途中で当地「大塚丘」にお立ち寄りになり、大塚丘に浅間大神と日本武尊をお祀りした。

Directions
場所と行き方

場所／山梨県富士吉田市上吉田 5558

交通／中央自動車道「一宮御坂 IC」から車で

Contents 11 酒列磯前神社 (さかつらいそさきじんじゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



文徳天皇の斉衡3年（856年）12月29日に常陸国鹿島郡大洗磯前に御祭神大己貴命・少彦名命が御降臨になり、塩焼き（塩を精製する者）の一人に神がかりして、当社「酒列磯前神社」が創建された。

Directions
場所と行き方

場所／茨城県ひたちなか市磯崎町 4607-2

交通／常陸那珂有料道路「海浜公園 IC」車

Contents 12 圓明寺 (えんめいじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



天平勝宝元年（749年）聖武天皇の勅願を受けて行基菩薩が、本尊阿彌陀如来像と脇侍の観世音菩薩像・勢至菩薩像を刻んで開基。創建時は和気海浜坂浪西山にあり「海岸山圓明寺」と称し、七堂伽藍を備えた大寺であった。

Directions
場所と行き方

場所／愛媛県松山市和気町1丁目 182

交通／松山自動車道「松山 IC」から車で28

Contents 13 西橋寺 (さいきょうじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



天文年間、上舟岡に阿弥陀堂と称する草庵があった。関東 18 檀林の一つ武州鴻巣の勝願寺(埼玉県)の則伴頭を務め諸国を回っていた寂湛が、天正 10 年(1582)当所に一字を造立した。

Directions
場所と行き方

場所/鳥取県八頭郡八頭町船岡 437
交通/鳥取自動車道「船岡 IC」から車で 5

Contents 14 方広寺 (ほうこうじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら

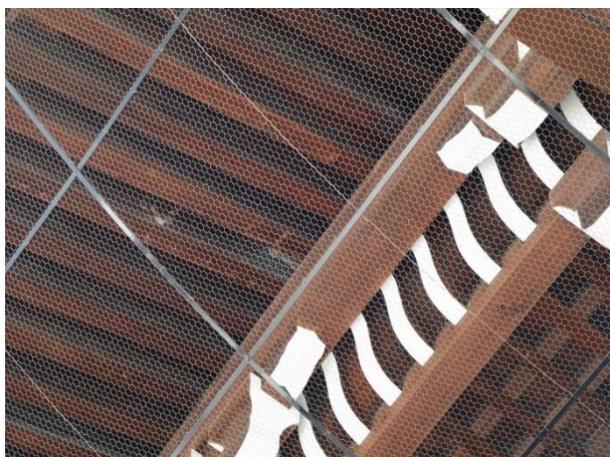


方広寺は、京都府京都市東山区にある天台宗の寺院。通称は「大仏」または「大仏殿」。豊臣秀吉が発願した大仏(盧舎那仏)を安置するための寺として木食応其によって創建された。

Directions
場所と行き方

場所/京都市東山区正面通大和路
交通/名神高速道路「京都東 IC」から車で

Contents 15 知恩院 (ちおんいん)



Digital archive
詳しい情報はこちら



知恩院は、浄土宗の宗祖・法然房源空（法然）が東山吉水、現在の知恩院勢至堂付近に営んだ草庵をその起源とする。

Directions
場所と行き方

場所／京都府京都市東山区茶屋町 530

交通／名神高速道路「京都東 IC」から車で

Contents 16 石清水八幡宮 (いwashimizuはちまんぐう)



Digital archive
詳しい情報はこちら



国家鎮護の社として都の裏鬼門に位置する男山山上に御鎮座されてより1150年以上の間、時の為政者を始め、幾多の人々の祈りが捧げられ、篤い崇敬を受けてきた。

Directions
場所と行き方

場所／京都府八幡市八幡

交通／京滋バイパス「久御山淀 IC」から車で

Contents 17 誠照寺 (じょうしょうじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



親鸞聖人ゆかりの寺で、真宗誠照寺派本山で越前四箇本山の一つ。御影堂は木造建物では県内最大規模を誇る。山門は四足門で「鳥棲まづの門」とも言われ、左甚五郎作と伝えられる彫刻「駆け出しの龍」は特に有名である。

Directions
場所と行き方

場所／福井県鯖江市本町3丁目

交通／北陸自動車道「鯖江IC」から車で5

Contents 18 成相寺 (なりあいじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



成相寺は日本三景天橋立を眼下に望む景勝地にあり、元々は日本古来の山岳宗教の修験場で、日本全国にある五つの「聖の住む所」の一つとして信仰を集めてきた。

Directions
場所と行き方

場所／京都府宮津市宇成相寺339

交通／山陰近畿道「与謝天橋立IC」から車で16分

Contents 19 園城寺（三井寺）（おんじょうじ）



Digital archive
詳しい情報はこちら

天台寺門宗の総本山。境内に天智・天武・持統の三天皇の御産湯に用いられたとされる霊泉（井戸）があることから、「御井（みい）の寺」と称され、後に「三井寺」と通称されるようになった。



Directions
場所と行き方

場所／滋賀県大津市園城寺町2 4 6

交通／名神高速道路「大津 IC」から車で14

Contents 20 米倉寺（べいそうじ）



Digital archive
詳しい情報はこちら

禅三宗の内、曹洞宗に属して井宝山と号し、天文元年（1532年）の開創で米倉一族の菩提寺である。米倉家は甲州武田家の家臣で、米倉丹後守種継が井ノ口移住の折、米倉寺と改名したと伝えられている。



Directions
場所と行き方

場所／神奈川県足柄上郡中井町井ノ口

交通／東名高速道路「秦野中井 IC」から車

Contents 21 桃原寺 (とうげんじ)



[Digital archive](#)
詳しい情報はこちら



浄土真宗本願寺派慶谷山桃原寺は口承によれば、1000～1200年ほど前に遡ると言われ、創建の地とされる医王山（富山県と石川県の県境）には「桃原寺」という地名が残っている。

[Directions](#)
場所と行き方

場所／富山県魚津市6 魚津市新角川2丁目
交通／北陸自動車道「魚津IC」から車で6分

Contents 22 長国寺 (ちょうこくじ)



[Digital archive](#)
詳しい情報はこちら



真田山の山号を持つ、真田家の菩提寺。真田家歴代藩主の墓があるほか、信之、信弘の御霊屋がある。信之の御霊屋は重要文化財に指定されており、破風の鶴は左甚五郎、格天井の絵は狩野探幽筆と伝えられている。

[Directions](#)
場所と行き方

場所／長野市松代町松代松代田町
交通／上信越自動車道「長野IC」から車で

Contents 23 誕生寺 (たんじょうじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



誕生寺は、日家上人により建治2年に創建したと伝えられる日蓮宗の寺院で、明応7年8月と元禄16年に地震と津波により七堂伽藍を失う被害を受けた。現存の仁王門は、宝永3年に建立された。

Directions
場所と行き方

場所／千葉県鴨川市小湊 183
交通／館山自動車道「君津 IC」から車で 56

Contents 24 神野寺 (じんのじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



神野寺は、房総三山のひとつで、信仰と伝説の山として知られる鹿野山上に建つ真言宗智山派の古刹である。広い境内は雄大な規模を誇っている。寺伝では聖徳太子によって創建されたといわれている。

Directions
場所と行き方

場所／君津市鹿野山 3 2 4-1
交通／館山自動車道「君津 IC」から車で 14

Contents 25 浄願寺 (じょうがんじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら

浄願寺は親鸞聖人の弟子によって開創されたと伝えられ、1469年現在地に移転したといわれている。梵鐘は<吉原鐘>と呼ばれ、1799年に住職と江戸吉原の人々と縁あって、浅草や吉原の人々から贈られた鐘であった。



Directions
場所と行き方

場所／高山市丹生川町坊方 1086

交通／東北陸自動車道「飛騨清見 IC」か

Contents 26 書写山圓教寺 (しょしゃざんえんぎょうじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら

西国三十三所のうち最大規模の寺院で、「西の比叡山」と呼ばれるほど寺格は高く、中世には、比叡山、大山とともに天台宗の三大道場と称された巨刹である。皇族や貴族の信仰も篤く、訪れる天皇・法皇も多くいた。



Directions
場所と行き方

場所／兵庫県姫路市書写 2968

交通／中国自動車道「夢前 IC」から車で14

Contents 27 熊野速玉大社 (くまのはやたまたいしゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら

熊野速玉大神と熊野夫須美大神を主祭神とする。境内地は国の史跡「熊野三山」の一部。2002年12月19日、熊野三山が史跡「熊野参詣道」から分離・名称変更された際に、御船島を含む熊野速玉大社境内が追加指定された。



Directions
場所と行き方

場所／和歌山県新宮市新宮1番地
交通／紀勢自動車道「尾鷲南IC」から車で

Contents 28 紀州東照宮 (きしゅうとうしょうぐう)



Digital archive
詳しい情報はこちら

紀州東照宮は、和歌山県和歌山市和歌浦に鎮座する神社。江戸幕府初代將軍徳川家康を神格化した東照大権現と紀州藩初代藩主徳川頼宣を神格化した南龍大神を祀る。



Directions
場所と行き方

場所／和歌山県和歌山市和歌浦西2丁目
交通／阪和自動車道「和歌山南IC」から車で

Contents 29 定光寺 (じょうこうじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



定光寺は、愛知県瀬戸市定光寺町にある臨済宗妙心寺派の寺院。本尊は延命地蔵願王菩薩。桜や紅葉の名所としても知られている。寺域に隣接して尾張徳川家初代徳川義直の廟所である源敬公廟がある。

Directions
場所と行き方

場所／愛知県瀬戸市定光寺町 373

交通／東海環状自動車道「せと品野 IC」か

Contents 30 龍潭寺 (りょうたんじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



風光明媚な奥浜名湖その北に位置し、豊かな自然、緑と花に抱かれた町、浜松市井伊谷、そこに萬松山龍潭寺がある。この地域は、古くは「井の国の大王」が聖水祭祀をつとめた「井の国」の中心で、水にまつわる伝説も多い。

Directions
場所と行き方

場所／静岡県浜松市北区引佐町井伊谷 1989

交通／新東名高速道路「浜松いなさ IC」か

Contents 31 粉河寺 (こかわでら)



Digital archive
詳しい情報はこちら



宝亀元年(770年)のある日、獺師の犬伴孔子古が山中で靈光を発する場所を見た。靈光を見た孔子古はこの地が靈地に違いないと考え、ここに小堂を建立したと伝えられている。

Directions
場所と行き方

場所/和歌山県紀の川市粉河 2787

交通/京奈和自動車道「紀の川東 IC」から

Contents 32 安楽寺 (あんらくじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



岩殿山安楽寺は坂東 11 番の札所で古くから吉見観音の名で親しまれてきた。本尊は聖観世音菩薩で、今から約 1200 年前に行基菩薩がこの地に観世音菩薩の像を彫って岩窟に納めたことが始まりとしている。

Directions
場所と行き方

場所/埼玉県比企郡吉見町大字御所 374

交通/首都圏中央連絡自動車道「川島 IC」

Contents 33 秩父神社 (ちちぶじんじゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



秩父神社のご創建は、第十代崇神天皇の御代に知知夫国の初代国造に任命された八意思兼命の十世の子孫である知知夫彦命が、祖神をお祀りしたことに始まるとされており、知知夫国の総鎮守として現在に至っている。

Directions
場所と行き方

場所／埼玉県秩父市番場町1-3

交通／中央自動車道「勝沼 IC」から車で

Contents 34 東福寺 (とうふくじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



弘法大師が開山したといわれ由緒ある真言宗の寺です。古い歴史を持つだけに流山市指定の文化財が数多くある。千仏堂には約千体の仏像が安置され、左右には小さな阿弥陀如来像が安置されている。

Directions
場所と行き方

場所／千葉県流山市鱒ヶ崎 1033

交通／首都高速「三郷 JCT」から車で18分

Contents 35 大門神社 (だいもんじんじゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



大門神社は住吉十二所社と称し旧大門村、下野田村の鎮守の神として下野田に鎮座せしものと伝ふれどその記録又は、旧蹟等も認められずに、古来より現今の神域に鎮座せしものと推考される。

Directions
場所と行き方

場所／埼玉県さいたま市緑区大字大門 2933
交通／東北自動車道「浦和 IC」から車で6

Contents 36 国昌寺 (こくしょうじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



国昌寺は、曹洞宗の寺で大崎山といひ、染谷(大宮市)常泉寺の末寺で、徳川家光から寺領 10 石の朱印地が寄贈されている。開山は心巖宗智で、中興開山は能書家としても著名な大雲文龍である。

Directions
場所と行き方

場所／埼玉県さいたま市緑区大字大崎 2378
交通／東北自動車道「浦和 IC」から車で7

Contents 37 龍門寺 (りゅうもんじ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



龍門寺は岐阜県加茂郡七宗町にある臨済宗妙心寺派準別格地の寺院で、山号は神測山。岐阜県の臨済宗寺院の中でも鎌倉時代に遡る屈指の古刹である。

Directions
場所と行き方

場所／岐阜県加茂郡加茂郡七宗町神測 4431
交通／東海環状自動車道「富加関 IC」から

Contents 38 出雲大社 (いずもおおやしろ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



出雲大社は、島根県出雲市大社町杵築東にある神社。祭神は大国主大神。式内社(名神大)、出雲国一宮で旧社格は官幣大社。宗教法人出雲大社教の宗祠。明治維新に伴う近代社格制度下において唯一「大社」を名乗る神社であった。

Directions
場所と行き方

場所／島根県出雲市大社町杵築東 195
交通／山陰自動車道「斐川 IC」から車で25

Contents 39 日光東照宮 (にっこうとうしょうぐう)



Digital archive
詳しい情報はこちら

日光東照宮は、元和3年(1617)徳川初代将軍徳川家康公を御祭神におまつりした神社です。眠り猫は、栃木県日光市の日光東照宮の回廊にある建築装飾彫刻作品。伝説的な彫刻職人左甚五郎の作品と伝承されている。



Directions
場所と行き方

場所／栃木県日光市山内 2301

交通／日光宇都宮道路「日光 IC」から車で

Contents 40 上野東照宮 (うえのとうしょうぐう)



Digital archive
詳しい情報はこちら

上野東照宮は 1627 年創建の東京都台東区上野公園に鎮座する神社である。金色殿(社殿)などの豪華な建造物は、戦争や地震にも崩壊を免れた貴重な江戸初期建築として国の重要文化財に指定されている。



Directions
場所と行き方

場所／東京都台東区上野公園 9-88

交通／首都高速1号「上野出口」から車で

Contents 41 久津八幡宮 (くづはちまんぐう)



Digital archive
詳しい情報はこちら



仁徳天皇 65 年 (377) 勅命により難波子武振熊命が飛騨国の両面宿禰を征討の途次應神天皇の霊を奉祀したのを創祀とし平治の乱 (259) 役募兵のため飛騨に入国した源義平が鶴岡八幡宮の神霊を勧請奉斎したのを當宮の鎮座とする。

Directions
場所と行き方

場所/下呂市萩原町上呂 2345-1

交通/国道 41 号「萩原町桜洞」から車で 5

Contents 42 鶉田神社 (うずらたじんじゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら



鶉田神社は、岐阜県岐阜市東鶉にある神社。美濃国厚見郡鶉郷 (現・岐阜市鶉) の産土神である。子供と健康の神社として信仰がある。本殿の「尾なし龍」などの彫刻は、左甚五郎 (3 代目) の作と伝えられている。

Directions
場所と行き方

場所/岐阜市東鶉 5 丁目 63 番地 1

交通/国道 21 号「東鶉」から車で 5 分

Contents 43 加太春日神社 (かたかすがじんじゃ)



Digital archive
詳しい情報はこちら

加太春日神社の創建年代は明確ではないが、紀伊国造家旧記によると、神武天皇御東征の御代に、天道根命が神寶二種を奉じて加太浦に上陸、頓宮を造営して天照大御神を祀ったことに始まるという。



Directions 場所と行き方

場所/和歌山県和歌山市加太 1343

交通/県道 65 号「加太」から車で 20 分

資料2 オプティカルディスク・アーカイブ

オプティカルディスク・アーカイブは、デジタルデータの長期保存（アーカイブ）を目的とした、大容量光ディスクストレージシステムです。

また、このオプティカルディスク・アーカイブは、ISO 標準に基づいた加速度試験による保存寿命が 100 年以上と、長期保存に適したメディアです。



温湿度変化、水濡れ、紫外線など外的環境にも強く、従来の保存メディアと比較しても圧倒的な堅牢性を有します。

私立大学研究ブランディング事業で収集した地域資源は、15 万点以上になり、これらのデータは、このオプティカルディスク・アーカイブで保存管理しています。